

五穀豊穰・疫病退散 弥生画を奉納

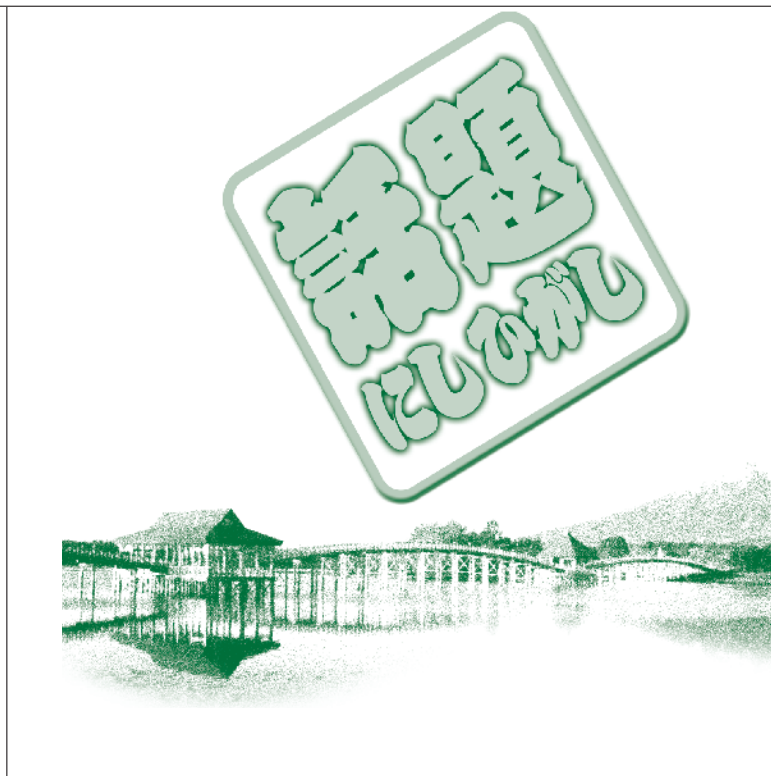
12月30・31日、元町弥生会と山道町内会はそれぞれ製作した弥生画を神社に奉納しました。関係者は2022年の干支「寅」を題材にした弥生画を製作し、新型コロナウイルス収束や五穀豊穰の願いを込めて奉納していました。



△元町弥生会製作「親子虎」



△山道町内会製作「一休さんと屏風の虎」



△山道子ども会製作「ウル虎ビームでコロナをやっつける」

つがるにしきた農協組合長に町出身者が選出

1月28日のつがるにしきた農協定例理事会で、町出身の澁谷勝志代表理事専務が組合長に選出されました。

後任の代表理事専務には同じく町出身の成田春光さんが選出されました。



△就任の報告に役場を訪れた澁谷さん（中央）と成田さん（左）

特殊詐欺防止のため寸劇披露

1月10日（月）、鶴田交番の警察官がお年寄りの特殊詐欺防止のために梅沢温泉別館で、特殊詐欺防止の寸劇を披露しました。

また、この日は交通安全梅沢支部と交通安全梅沢支部母の会による交通安全啓発活動も行われ、利用客に反射材などを配布し、交通事故防止を呼びかけていました。

水元地区交通死亡事故ゼロ 3000 日達成

五所川原地区交通安全協会水元支部（岡雄一支部長）は、令和4年1月3日に交通死亡事故ゼロ3,000日を達成しました。

水元地区では2013年10月17日以来、交通死亡事故が発生していません。

鶴田町の無火災を祈願

鶴田町消防団（下山正彦団長）は1月5日（水）、鶴田八幡宮で無火災祈願祭を執り行い、管内の火災ゼロを祈りました。

鶴田消防署によると、鶴田管内での2021年の火災出動件数は3件、火災による死傷者はなかつたそうです。

祈願には下山団長や相川町長など関係者8人が参列。宮司の神事後、出席者が神前に玉串をささげて、今年1年が無火災・無災害になるよう祈願しました。

下山団長は「コロナ禍でも火災等災害は発生するので、日頃から訓練を重ね有事に備えたいと思っています。令和4年は鶴田町が無火災、無災害となることを祈り、そして新型コロナウイルスが終息することを願います」と話していました。



△鶴田町の無火災を祈願する関係者たち



△スキー教室に参加した子どもたちと指導員

ゲレンデに元気な声 スキー教室

鶴田町教育委員会では「鶴田町営富士見スキー場」の廃止をうけ、今年度から新たにスキー教室を開催しました。

1月8日（土）、青森スプリングスキーリゾート（鰺ヶ沢町）で行われたスキー教室には町内の小・中学生35人が参加しました。初心者でも参加できるように用具一式は無料でレンタルも可能。参加者を各技量ごとに班分けし、班ごとに指導員がつき、指導が行われました。

スキー教室に参加した鶴田中学校の鈴木康鷹さんは「友達と滑ることができてとても楽しかったです。先生に教えてもらって以前よりも滑れるようになりました」と話していました。

スキー教室は年2回、これからも継続して行っていく予定です。



Vol.43（筆：山田園実）

母校の大学から「活躍する卒業生」という題目で取材してもらいました！まさか自分にこんな依頼が来るなんて恐縮です。

大学では幼児教育について学び、卒業後は幼稚園教諭として働き、現在は全く違うことをしています。ですが、当時の経験が今の活動に役立っている面も多々あるので（例えば草木染めや人前で話すことへの慣れなど…）ムダな事なんてないんだな～と思っています。記事はインターネットでも読めますのでお時間ある方、読んでいただけたら嬉しいです。

インタビュー掲載：『東京成徳大学 広報 51号』

https://www.tokyoseitoku.ac.jp/public/tokyoseitoku_kouhou.html



△取材を受ける園実さん
撮影：サイトウタカシさん

山田さんの SNS



Twitter



facebook

地域おこし協力隊の活動内容は、SNS・町ホームページでも確認することができます。